

山行報告書

日時	2017年 3月18日(土)～19日(日)		天候	曇り
山名	開聞岳			
CL	阿部	参加者	高藤 坂田 (総勢3名)	
(コース)	<p>17日(金) 太宰府IC(21:00)～九州道～桜島PA(24:00)テント泊</p> <p>18日(土) 桜島PA(6:30)～開聞山麓ふれあい公園(9:00)～開聞岳山頂昼食(11:30)～駐車場(14:00)～砂風呂(15:00)～蘭牟田池キャンプ場(17:00)</p> <p>19日(日) 蘭牟田池キャンプ場(8:00)～竜石山(8:35)～山王山(9:10)～片城山(9:50)～飯盛山(11:00)～愛宕山(11:50)～白見岳(12:30)～蘭牟田池温泉(14:00)～太宰府IC(17:00)</p>			
(コメント)	<p>18日(土) 開聞岳</p> <p>開聞山麓ふれあい公園駐車場から樹林帯をぬけ黒い小石の道を進むと、だんだん茶色の小石に変わり火山灰が堆積した地層であることがはっきり分かる山道でした。</p> <p>小石の道を過ぎると大きな石場が続きロープやクサリを使って登るが、大変長かったように感じた。</p> <p>石場を苦労して登ると見晴らしのいい場所が出てきて、眼下に広がる海岸線に思わず目がぎざぎざになりました。海岸線にきわだつ白波が弧を描いていてとても印象ぶかかった。頂上では少し風が強く寒く感じて体も冷えてきたので少し下の林の中で昼食後下山。下山中は外人やたくさんの人と会って人気がある山だと思いながら駐車場に到着。</p> <p>下山後砂風呂に時間もわずか50分ほどつかり蘭牟田池キャンプ場に向かった。</p> <p>19日(日) 蘭牟田池外輪縦走</p> <p>たくさんのテントが張られているキャンプ場をあとに竜石山と白見岳の登山口に車を止め竜石山を目指しました。表示ははっきりしていて道を迷うことはなさそうで整備されていた。</p> <p>最初の登りが急で息も少し汗がでるがそこを過ぎるとなだらかな山道を進み頂上に立った。一番高い石の上に立つと展望が望め蘭牟田池が見渡せました。その後山王岳、片城山と3山のピークを過ぎ飯盛山に向かった。6座もあるのだからきついと思っていたがすんなりと3座を登り終えた。</p> <p>飯盛山は山道が山の周りを進むらせん状になっており距離的に長く、又道も一般の人向けに整備されたコンクリート道でかなり足にきてしまった。</p> <p>山頂は展望はあるが池を見渡せない。池を上から見渡せるところは最初の竜石山のみで後の2座で見えることを期待したが愛宕山・白見岳とも林に囲まれ展望は無かった。</p>			
費用概算	(交通費/人)	10,000円	人	
	(その他/人)			

